

☆ 池上本門寺特集 ☆

池上本門寺は、東京都大田区池上に所在する日蓮宗大本山の1つで、今より約740年の昔、日蓮聖人が61歳にて、この地を治めていた大檀越・池上宗仲邸でご入滅された聖地に建立された由緒寺院です。日蓮宗においての最重要行事の1つ、日蓮聖人がお亡くなりになられた10月13日命日講「御会式(おえしき)」には、実際にご入滅された聖地とあって、お逮夜の12日には、色鮮やかに飾られたそれぞれの「万灯」を日蓮聖人に奉納すべく、全国の万灯講行列をはじめ、毎年数十万人が訪れて賑やかかつ盛大に執り行われています。(下写真)西日本においては、この御会式は一月遅れの旧暦の11月、巨福寺においては毎年11月13日、組寺上人と共にご祈念なども執り行っております。



日蓮聖人御入滅図

この度巨福寺においても、今年10月11日・12日での池上本門寺御会式参拝をはじめ、柴又帝釈天、浅草寺(他宗ですが)など、東京方面への団体参拝を行いますので、皆様この機会に是非ともご参加・ご参拝くださいませ。(別途案内)



寺(他宗ですが)など、東京方面への団体参拝を行いますので、皆様この機会に是非ともご参加・ご参拝くださいませ。(別途案内)



実際に火葬された日蓮聖人お茶毘所



巨福寺 寺宝・釈迦涅槃図 修復完成

予てより老朽化が進み、巨福寺が念願致しておりました、寺宝の釈迦涅槃図の修復がこの度、施主・筆頭総代田中守様により晴れて完成致しました。涅槃図とは、今から約2500年前にインドでお釈迦様のご入滅された様子を顕した図で、巨福寺所蔵の涅槃図は元禄16年(1703)の作で、涅槃図でも著名な長谷川等伯本で、絹本着色・縦3m×横1,7mの大きな掛軸です。またこの事

を共に念願して下さっておりました故田中チエ様のご冥福及び仏果増進菩提心よりお祈り申し上げます。 合掌



修復前の巨福寺釈迦涅槃図

訃報 巨福寺 先代住職 藤沢 玄唱上人 ご遷化

本年3月4日、巨福寺の先代ご住職・38世藤沢玄唱上人が世寿99歳にてご遷化され、同8日に巨福寺本堂にて、正千与人の大和妙本寺・平野信行上人御導師のもと本葬儀が執り行われました。玄唱上人は大正9年に多賀寛一(幼名)として生まれ、10歳の頃より巨福寺37世藤沢玄妙上人の養子として入り、爾来生家を捨て仏門に身を投じ、昭和32年玄妙上人亡き後、巨福寺38世住職として、齢90歳にて孫の貴文上人に継承した平成21年までの永きに亘り、巨福寺に勤めてこられました。玄唱上人の多大なるご法勞・ご功積に心より感謝申し上げますと共に、心より上人の増円妙道をお祈り申し上げます。 合掌

